

NO. 1	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	5	安 齋 彰	
<p>1. 小中学校の照明器具のLED化について</p> <p>令和2年度に、新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校にエアコンの設置及びICT化の環境整備を行ったところですが、導入にあたっては「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を充当することができましたが、電気料金は今後当町の負担増となり、電気使用量の増加が見込まれます。</p> <p>町の財政に影響が出るのは確実であることから、早急に歳出削減の対策を講じることが必要だと考えます。</p> <p>そこで、小中学校の照明器具のLED化を進めることで、将来的なランニングコストの減が図られます。さらには、指定緊急避難場所の機能を有する施設として、安心安全な設備の改善が図られ、またCO2削減やSDGsに取り組む町として広くPRできると思われませんが、町長の見解を伺います。</p>			町 長
<p>2. 中学校の体育館の雨漏り修繕について</p> <p>令和元年以前から中学校の体育館の屋根については雨漏りがあり、生徒が滑って転倒の危険があると指摘されています。</p> <p>また中学校は全ての災害種別に対応している、町の指定緊急避難場所として指定されており、教育現場のみならず、有事の際には地域の方々も利用する極めて重要な施設であると認識しています。</p> <p>令和元年9月に開かれた第4回総務・経済常任委員会で、前町長の時代に示された、「木古内町公共施設等総合管理計画」(個別施設計画)では2027年(令和9年)に計画されていた屋根の修繕事業が、鈴木町長に代わって、令和2年7月の第1回総務・経済常任委員会では、2023年(令和5年)の計画として4年前倒しとなっています。</p> <p>そこで、この修繕事業が次年度に確実に実施するのか、町長にその見通しを伺います。</p>			町 長